

講義・発表のTimeTable(暫定2)

Oral

2日目	8/28		氏名	所属		演題
第1部			座長:江口昂(北里大学)			
S1	9:00	9:30	林慎一郎	広島国際大学	教員	ゲル線量計入門(概論)
O1	9:30	9:50	長久保侑里・上野真穂	北里大学	学生(B4)	ポリマーゲル線量計の作製手順書とその有用性について
O2	9:50	10:10	藤井優作	駒澤大学	学生(M1)	ポリマーゲル線量計を用いたin vivo測定における体温の影響
O3	10:10	10:30	上野真穂・長久保侑里	北里大学	学生(B4)	高線量率小線源治療におけるポリマーゲル線量計の高感度化による不確かさと線量分解能の改善
	10:30	10:45	<休憩>			
第2部			座長:藤井優作(駒沢大学)			
S2	10:45	11:15	水上慎也	北里大学	教員	ポリマーゲル線量計とMRI入門(仮題)
O4	11:15	11:35	佐々木香奈・鈴木夢・廣川実紗・横嶋健吾	北里大学	学生(B4)	ポリマーゲル線量計におけるMRI 2点測定法の最適化
O5	11:35	11:55	瀬川叡介	駒澤大学	学生(B4)	PAGATポリマーゲル線量計を用いた192Irの線量分布の評価
O6	11:55	12:15	江口昂	北里大学	学生(M2)	ポリマーゲル線量計を用いた高線量率192Ir線源周囲の線量分布測定
	12:15	15:30	昼食(~13:30)・自由時間			
P	15:30	16:30	ポスターセッション			
3日目	8/29		氏名	所属		演題
第3部			座長:姜裕錫(帝京大学)			
O7	9:00	9:20	熊原成美	金沢大	学生(M1)	骨等価ポリマーゲル線量計の開発
O8	9:20	9:40	中島聡志	駒澤大学	学生(M1)	遷移金属によるPAGAT線量計の感度向上について
O9	9:40	10:00	林和哉	横浜国立大学	学生(M1)	ナノクレイ添加色素ゲル線量計の開発
S3	10:00	10:30	廣田誠子	広島大学	教員	広島大学での研究紹介と息抜き話『放射線から探る宇宙の謎』
	10:30	10:40	<休憩>			
第4部			座長:和田拓也(金沢大学)			
S4	10:40	11:10	高梨宇宙	理化学研究所	研究員	OCT入門(仮題)
O10	11:10	11:30	和田拓也	金沢大	学生(M2)	色素ゲル線量計用光CTの開発
O11	11:30	11:50	緒方祐貴	帝京大学	学生(B4)	光学CT装置における回転角度補正
O12	11:50	12:10	東郷春輝	帝京大学	学生(M1)	光学CT装置の開発及び性能評価
O13	12:10	12:30	姜裕錫	帝京大学	学生(M2)	光学CT装置を用いた3次元線量分布の取得
	12:30	15:30	昼食(~13:30)・自由時間			
P	15:30	16:30	ポスターセッション			

Poster

(○印は主たる発表日)

両日	8/28	8/29	氏名	所属		演題
P1	○		三橋舞子	横浜国立大学	学生(M2)	PAGATゲル応答性向上のための組成の検討
P2		○	熊原成美	金沢大	学生(M1)	合算線量測定用ポリマーゲル線量計ファントムの基礎的検討
P3	○		江口昂	北里大学	学生(M2)	A verification of high-dose-rate brachytherapy dose distributions for prostate cancer with a VIPET polymer gel
P4		○	林慎一郎	広島国際大学	教員	CsClを用いた骨等価ポリマーゲル線量計の試み
P5	○		和田拓也	金沢大	学生(M2)	ラポナイトを添加した色素ゲル線量計の特性
P6		○	岡和夏那・片野健太	駒澤大学	学生(B4)	色素ゲル線量計の改良とその特性について
P7	○		林和哉	横浜国立大学	学生(M1)	ナノクレイ添加色素ゲル線量計の開発
P8		○	只野喬介	横浜国立大学	学生(B4)	PVA-KIゲルによる紫外線・X線の見える化
P9	○		林慎一郎	広島国際大学	教員	PVA-Iゲル線量計の基礎特性